

選考委員一覧

(50音順 敬称略)

<p>かわたまさかど 河田雅圭 (東北大学教授)</p>	<p>東北大学大学院生命科学研究科教授、生物多様性の進化のメカニズムについて研究。著書には『進化論の見方』紀伊国屋書店、1989、『はじめての進化論』講談社現代新書、1990 他多作品。現在 2011 年の地震・津波により多大な被害を受けた東北地域復興のため、「海と田んぼのグリーン復興プロジェクト」、里山イニシアティブ事業「浦戸グリーン復興プロジェクト」の推進役として活躍中です。</p>
<p>さいとうじゅん 斎藤 純 (作家)</p>	<p>F M岩手ディレクターを経て 1991 年小説家として独立。1994 年「ル・ジタン」で第 47 回日本推理作家協会賞短編部門を受賞。日本ペンクラブ環境委員、岩手めんこいテレビ番組審査委員、『街もりおか』編集長、岩手町立石神の丘美術館芸術監督他、多数の職責を兼任されています。</p>
<p>ちばせいらん 千葉清藍 (書道家)</p>	<p>2010 年「旅する書道家」として福島全市町村を巡る書道の旅を開始。2011 年東京・福島にて個展「sumiten2011' 美しき、ふくしま」を開催。その後も「書」を通じて福島復興のためにご尽力され、2013 年 1 月「あったかふくしま観光大使」に就任。受賞歴も多数で 2011 年には第 15 回日仏現代国際美術展入賞されました。</p>
<p>はたけやまさとし 畠山 敏 【選考委員長】 (日本グラフィックデザイナー協会東北地域代表)</p>	<p>青森県十和田市生まれ、宮城県在住。1987 年 畠山敏デザイン事務所設立。1993 年 世界のコーポレートイメージデザイン年鑑 2 点入賞。2000 年 新世紀みやぎ国体・ロゴタイプコンペティションにて最優秀賞受賞。2002 年 第 2 回デザイングランプリ TOHOKU2002 にてグランプリを受賞。[社] 日本グラフィックデザイナー協会東北地域代表。全国地域会議副委員長(東日本地域担当)・東北地域代表運営委員。日本タイポグラフィ協会(JTA) 会員。宮城コンテンツクリエイターズ協議会(MCCA) 代表幹事。青森デザイン協会会員。アートマネジメント協会会員</p>
<p>はれやまひろくに 晴山博邦 (rakra 編集室室長)</p>	<p>rakra=楽暮は「楽しい暮らし」の意味。読者層は 30 代～60 代の大人世代で、北東北(岩手・青森・秋田)で最大の地域密着型情報誌です。食・文化・人・自然など、さまざまなジャンルにわたって北東北の魅力を再発見、地元の人しか知らなかった通(ツウ)な情報や、週末に役立つ情報など、ラ・クラ独自の目線で紹介。旅行雑誌やガイドブックには載っていない、北東北の魅力がたっぷり詰まっています。</p>
<p>やえがしともじ 八重樫知司 (青森県広告写真協会会長)</p>	<p>青森県広告写真協会会長。日本写真家協会(JPS)会員。日本建築写真家協会会員。 青森県広告写真家協会は、青森県内において広告写真撮影に携わる写真家の職能団体として 1988 年(昭和 63 年)1 月 30 日に設立されました。本協会は、広告写真家としての権利を擁護し、作家として広告表現の質的向上を図り、社会的、文化的に広く寄与することを目的としています。有限会社無限代表。</p>
<p>とりいとしお 鳥居敏男 (環境省東北地方環境事務所長)</p>	<p>平成 23 年 7 月より現職。</p>